物流・運送・ロジスティクス業界の総合専門紙
物流Weekly ウィークリー

物流ニュース

日本リユースシステム　八代市で外国人技能実習生を励ます会を開催

2026年11月10日

家庭で不要になった衣類を簡単に手放すことができる片付けサービス「古着ｄｅワクチン」を展開する日本リユースシステム(山田正人社長、東京都港区)は、熊本地震から３カ月目となる１０月２８日、外国人技能実習生を励ます会「義善催」を熊本県八代市で開催した。

同社が手がける被災地支援活動「ＪＵＳＴ　ＩＮ　ＴＩＭＥ　ＢＥＳＴ　ＡＣＴＩＯＮ　事業」の一環。当日は約１５０名の外国人技能実習生が参加し、熊本地震の犠牲者への黙とうを行った後、同社のフィリピン人スタッフの手によるレチョン、アドボなどのフィリピン料理を堪能。最後には歌やダンスで会場が一体となり、笑顔あふれるひとときとなった。



また、当日は支援物資として自然由来成分のオーガニックマルチソープを配布。選定にあたっては災害ＮＧＯ「結」からの助言を受け、支援活動そのものが日本有数の農業地域である同市の環境に新たな負荷を生まないよう配慮したという。梱包作業は同市内の福祉作業所に依頼した。